

サンプルーノ市大規模火災

義援金を受け付けています

姉妹都市のアメリカ・サンプルーノ市で9月9日(木)午後6時過ぎ(現地時間)、高圧ガス管の爆発による大規模火災が発生しました。被災状況は死者4人、行方不明者2人、負傷者52人、被災家屋が377棟に達する大災害となりました(9月14日現在)。

サンプルーノ市とは1990年に姉妹都市となり、今年で姉妹都市締結20周年。中学生のホームステイ交流を相互に行うなど友好交流を進めています。火災の半月前にも、市の友好訪問団がサンプルーノ市を訪れたばかりでした。

市では、サンプルーノ市の復興支援を目的として、同市へ見舞金を送ることとなりました。

市民の皆さんからの義援金も次の通り受け付けていますので、ご協力をお願いします。くわしくは広報課国際交流室(☎20-1503)へ。

受付期限 = 11月19日(金)

募金箱設置場所 = 市役所1階総合案内所・福祉部窓口(市役所議会棟1階)、中央公民館、保健福祉館、市立図書館、下総・大栄支所、三里塚コミュニティセンター



懸命に消火活動に当たる消防隊員



皆様のご協力をお願いします

井邑市への中学生高校生友好訪問団

ホームステイで 韓国文化を体験

市内の中高校生6人が8月23日～27日、友好都市の韓国・井邑市チョンウッブを訪問しました。一行は井邑市の家庭で3日間ホームステイ。交流を深めるとともに、生活を共にして韓国の文化を肌で実感しました。井邑市役所への表敬訪問では、事前に練習した韓国語で自己紹介。井邑市長や市職員から大きな拍手が送られました。この冬には、井邑市の中高校生が成田市に来訪する予定です。



井邑市役所を表敬訪問する訪問団

フレンドリータウンデイズ2010「成田の日」

普段は入れない施設に
ドキドキ

うなりくん・しかおくんと一緒に記念撮影



すっかり監督気分

サッカー J1リーグ・鹿島アントラーズ戦に市民を招待・優待する「フレンドリータウンデイズ2010・成田の日」が9月11日、カシマサッカースタジアム(鹿嶋市)で開催されました。会場の特設ステージでは、成田市の観光や特産品がPRされ、ベニアズマの試食販売には長蛇の列が。また、試合前に行われたスタジアム見学ツアーでは、約100人の市民が

選手控室やインタビュールームなどを見学。ピッチの芝生の感触を確かめたり選手や監督が座るベンチに座ったりと、普段は立ち入ることのできない施設での体験に参加者も大満足の様子でした。

市統計グラフコンクール

市長賞に鈴木万莉奈さん

「市統計グラフコンクール」に市内小中高校生から41点の作品が寄せられ、特別賞4点・金賞13点が選ばれました。応募作品は県統計グラフコンクールに出品されます。



市長賞に輝いた鈴木さん

特別賞受賞者

市長賞 鈴木万莉奈さん(成田中2年)
議長賞 山口 菜摘さん(成田小6年)
教育長賞 高橋 美凧さん(加良部小4年)
統計研究会長賞 大西 裕子さん(成田高校付属中3年)

ミニバスケットボール交流大会

速攻に拍手喝采

成田市近隣のスポーツ少年団加盟団体が参加する「ミニバスケットボール交流大会」が9月4日、フィットネスハウス・アリーナで開催されました。試合はトーナメント方式で行われ、優勝を



素早いドリブルでゴールを目指す

目指し男女各8チームが熱戦を展開。相手チームのディフェンスをくぐり抜け、鮮やかにシュートを決める選手たちに、チームメイトや保護者から歓声と拍手が送られていました。男女各部の優勝チームは次の通りです。

男子の部 ジュニアファイブ

女子の部 成田スネークキーズ

スナッグゴルフ講習会

ちびっこゴルファーたちが
ナイスショット

気持ちよくスイングするのがポイント

ゆめ半島千葉国体開幕を目前に控えた9月12日、サウンドハウス・スポーツセンター球技場で「スナッグゴルフ講習会」が行われました。これはゴルフ競技が市内で開催されることから、未来のゴルファー育成と国体ムードを盛り上げることを目的に行われたものです。プロゴルファーによる基礎講習が行われた後、学年ごとのグループに分かれてラウンドを開始。参加した市内の小学生30人の中には初めてクラブを握ったという人もいましたが、「意外と簡単!」という声飛び交い、ナイスショットを連発していました。



テニスボール大の軟らかいボールとプラスチック製のクラブ